

令和6年度 介護・医療連携推進会議 議事録 ①

日時 2024年 10月 29日(火) 14:30~15:30 場所 宇治徳洲会病院 10階 講義室

【出席者】 (○:出席 △:途中出席 ▽:途中退席 ×:欠席 ☆:司会 ◎:書記)

○ 末吉院長	○ 神明自治会長	○ 唄野 清美(宇治訪問看護)
× 齋藤統括	× 開地区自治連合会	◎ 中川 清美(宇治訪問看護)
○ 塩山課長(介護保険課)	○ 北宇治地域包括	
☆ 森山(介護保険課)	○ 東宇治北地域包括	
○ 池島(管理者・計画作成責任者)	○ 槇島地域包括	
	○ 24時間サポートくらしのハーモニー	

【事業所名】

医療法人徳洲会 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 宇治徳洲会

【会議内容】

I、院長挨拶

コロナの間はしばらく開催出来ていなかったが、去年5月より通常に戻っている。

現在、手足口病、マイコプラズマ等が流行している。コロナ流行期には他感染症ほとんど出ていなかった。

感染対策がおろそかになり、増加しているのではないだろうか。

当院でも、再度感染対策を見直し徹底していく。

II、巨椋の郷「サ高住・デイ・看多機」紹介 (介護保険課 塩山 秀樹)

巨椋の郷(サービス付き高齢者向け住宅、デイサービスセンター、看護小規模多機能型居宅介護)について報告、説明。

・稼働率等の直近データ報告

サ高住の入居率(80%)、デイサービスの稼働率(76%)、看多機登録者数(13名)

・サ高住の、定期巡回随時対応型訪問介護看護の利用者様 7名。

・サ高住、デイサービスでのイベント紹介:(フラワーアレンジメント、外出レクリエーション、運動会等)

ボランティアさんの協力の下、音楽コンサートの開催 毎月第3日曜日に介護医療公演の開催

毎週水曜日に、移動スーパー(とくし丸) 防災訓練の実施

【質疑応答】

○ 介護保険課森山より皆様へ 北宇治地域包括様より回答

本日の説明をお聞き頂いて徳洲会でこういう事をしていることをご存じでしたか。

→ 医療公演のことは、初めて知った。

○ 介護保険課森山より皆様へ

今後もこういった取り組みをしていることを、こういう場で地域の方々に発信して知って頂くことが大切かと思っておりますので、これからも宜しくお願いします。

III、運営状況報告(定期巡回 管理者 池島 尊喜)

定期巡回・随時対応型訪問介護看護の運営状況(4-9月)について報告、説明。

・利用状況(利用者数:月平均13名、新規:8名/終了:5名、平均介護度:2.67)

・訪問件数状況(延べ訪問介護件数:5,159件、延べ随時訪問:6件、延べ訪問看護件数:108件)

<p>・事例紹介(93歳女性 ご家族様は遠方で自宅での一人暮らしに不安がありCM相談され、サ高住への入居と定期巡回サービスのサポート開始。訪問介護:1日4回。訪問看護:週1回。その他訪問診療、デイサービスサ高住での安否確認。)</p>
<p>長年自宅で一人暮らしの方や、ご家族が遠方であったりと生活に不安がある方は、サ高住への入居や定期巡回サービスを利用して地元での生活も選択肢の一つになると思われるので、ご相談等いつでも気軽にしていきたい。</p>
<p>【質疑応答】</p>
<p>○ 介護保険課森山よりくらしのハーモニー様へ</p>
<p>巨椋の郷入居者の介護度は、ほとんど自立～要介護2で、定巡介入している方の平均介護度は1.6。前回くらしのハーモニー東風館で定期巡回ご利用者の平均介護度2.3とお伺いしたが、やはり東風館ご入居様の方全体の介護度が高いのか。</p>
<p>→ もともと東風館が出来た後に訪問介護部門が併設された。</p>
<p>東風館単体では介護度が上がると対応が難しく、介護部門を併設し、くらしのハーモニーとして支えていかなければならないと努力した結果だと思う。</p>
<p>○ 介護保険課森山より定期巡回池島、訪問看護へ</p>
<p>医療的部分について定期巡回で訪問看護サービスのご利用状況はどうか。</p>
<p>訪問看護では、どういった方が多いのか。</p>
<p>→ 9月末で、13名のご利用者様のうち、6名が訪問看護サービスを利用されている。</p>
<p>→ サービス内容としては内服管理がほとんど。あとは排便管理等。</p>
<p>○ くらしのハーモニー様よりご質問 介護保険課塩山回答</p>
<p>4月から新設された夜間訪問型定期巡回について、促進や受入についてお伺いしたい。</p>
<p>→ ニーズはあると思うが、人員の確保等どこから手をつけていけばいいか考慮中。</p>
<p>くらしのハーモニーさんではいかがか。</p>
<p>→ くらしのハーモニーとしては、通常の定期巡回ももちろんだが、夜間訪問型も発信しながら活用したいと思っている。ですが、まだまだ全体的に実用化されていないよう。</p>
<p>○ 末吉院長より くらしのハーモニー様回答</p>
<p>利用者様からすると、特定型施設入所するのとご自宅で定期巡回をうけるのでは、利用料とかはどうなのか。4回/日とかで遠方でも行っているのか。</p>
<p>→ 遠方の方でも行っている。行き帰りだけで時間がかかってしまうので、エリアでまとめて行くようにしている。介護度が上がるとどうしても訪問回数も増えるため6回/日のケースもあった。</p>
<p>IV、構成員の方々からのご意見・ご質問</p>
<p>○ 北宇治地域包括様より 介護保険課塩山 くらしのハーモニー様回答</p>
<p>定期巡回の報告を聞いて驚いている。当初国や市町村も介護度の高い方が利用すると想定していたのではないか。</p>
<p>介護度が低い方に定巡が入るのは、精神の方とかなのか。</p>
<p>→ 要介護1.2で、服薬の飲み忘れがあるが、訪問看護や訪問介護で30分もの支援は要らない、10分でいいというニーズが一定数あるのではないかと思う。</p>
<p>→ 同じように服薬支援、軽度認知症の方の食事準備等の支援が中心。</p>
<p>○ 末吉院長より くらしのハーモニー様回答</p>
<p>過日、グループホームからの要介護2の患者様の受診に際し、適切な介護度の判定を受けていないと感じることがあった。介護度の見直しは定期的にされているのか。</p>
<p>→ 介護度が上がれば、介護支援量も増えるので、その辺りと患者様の状況、ADLをみて、区分変更は</p>

